

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	感染症(PT)	出典	概要
									CDC MMWR, 9/18, 2003;52(Dispatch):1-3		2003年から米国内の採血機関ではウェストナイルウイルスを検出するため、プールNAT検査を導入したが、2003年6月から9月にかけてのNAT検査の結果は、1次検査陽性は全体の0.05%、そのうちの約半数、全体の0.02%がWNV血症可能性血液と考えられた。また、2003年9月時点で2例のNATすり抜け輸血感染症例が報告された。
									CDC HP West Nile Virus September 29, 2003		2003年9月29日現在の米国内での2003年WNV感染者数の情報。症例数5124例、うち死亡98例。
							有り	マラリア	ProMED-mail 8/4, 2003 (The Palm Beach Post 8/3, 2003)		米国フロリダ州で海外渡航歴のない2名のマラリア感染者が確認された。
									ProMED-mail 8/4, 2003 (The Post and Courier 7/29, 2003)		
							有り	マラリア	CDC MMWR, 9/26, 2003;52(38): 908-11		米国フロリダ州で2003年7-8月で、7名のマラリア感染者が確認された。感染者はいずれも過去のマラリア感染歴もなく、最近に輸血、移植、薬物静脈注射の投与経験もなかった。6名は感染地域への渡航歴がなく、1名は2年前にコロンビアから移住した者だが、前居地はマラリア感染区域ではなかった。7名のマラリア原虫のDNAは一致した。
							有り	C型肝炎	Clinical Infectious Diseases 2003; 37(1), 33		イタリアでヘロイン常用者を調査したところ、非注射薬物常用者に比べ注射薬物常用者のHCV抗体陽性率は高かった。
							有り	C型肝炎、HIV 感染	Journal of Acquired Immune Deficiency Syndromes 2003; 33(3): p356-64		米国ニューヨーク市の麻薬常用者及び前歴者557人について、血清HCV抗体、HCV-RNA及びHCV遺伝子に関する因子を評価した。
							有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED-mail 8/7, 2003 (The Age 8/7, 2003)		ニュージーランドでvCJD感染のおそれがある症例が報告され、確認中である。
									ニュージーランド保健省HP 8/15, 2003		ニュージーランドでvCJD感染のおそれがあった症例は、扁桃腺の試験が陰性であったことから、vCJDの診断を除外した。
							有り	ハンタウイルス 性肺感染	ProMED-mail 8/9, 2003 (Contra Costa Times 8/9, 2003)		米国カリフォルニア州で今年初めてのハンタウイルス肺症候群(HPS)の患者が発生した。カリフォルニア州では1993年以降36例のHPSが発生しており、昨年には2名のHPSが発生した。
							有り	人畜共通感染症 (サル痘)	FDA HP/CDC/MEDIA RELATION/ August 7, 2003		米国CDCによると、2003年7月30日現在の米国におけるサルのサル痘は、調査中72例、検査確定37例である。
							有り	東部ウマ脳炎	ProMED-mail 8/2, 2003 (Baltimore Sun 7/30,		米国メリーランド州東海岸部で飼育されていたウマ2頭が東部ウマ脳炎に感染した。
							有り	バルボウイルス 感染	Vox Sanguinis 2002; 82(1): 18-23		PVB19が高濃度の供血は、迅速で簡便な赤血球凝集法により検出が可能であり、また中和抗体の存在は特異的な赤血球凝集反応を妨げる可能性がある。
							有り	重症急性呼吸器 症候群	THE LANCET 2003; vol.362, August 30, 714		カナダ・ブリティッシュコロンビア州で、2003年7月以降にSARSの流行の疑いがあつたが、調査の結果、SARSウイルスとは違うコロナウイルスの他の型であろうと
							有り	ウイルス感染 (不明)	ProMED-mail 8/27, 2003 (Newsday Trinidad and tobago, 8/23 2003)		2003年、トリニダートバコで Dengue熱とともに原因不明のウイルス性疾患が発生した。
							有り	エンテロウイルス感染	Transfusion 2003; 43(8): 1060-6		英国スコットランドでの供血血液のミニプールNAT調査したところ、エンテロウイルスが同定され、血液成分を通してのエンテロウイルスの感染について示唆された。
							有り	狂犬病	ProMED-mail 9/12, 2003 (China Daily 9/3, 2003)		中国で狂犬病による死亡数が増加の一途にあり、2003年前半では、2002年同期比90名増の550名に達した。
							有り	E型肝炎	Transfusion 2003; 43 Suppl: 288		2003年、日本で輸血によるHEV感染が疑われた初の症例の報告。
2003/11/25	325	日本製薬	乾燥抗D(Rho)人免疫グ	抗D(Rho)抗	ヒト血液	米国	有効成分	有り	ウェストナイル	EMEA/CPMP/BWP/375	ウェストナイルウイルスと血漿分画製剤についてのCPMPの見解。血漿由来製剤

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	感染症(PT)	出典	概要		
										CDC MMWR, 8/15, 2003/52(32):769-72 ProMED 8/22, 2003 (Eurosveillance Weekly, vol.7, 8/21, 2003) ProMED 9/4, 2003 (The Leader-Post Regina 9/4 & Health Canada 9/9, 2003) CDC MMWR, 9/18, 2003/52(Dispatch):1-3 Transfusion 2003; 43(8): 1007-17 Transfusion 2003; 43(8): 1018-22 Transfusion 2003; 43(8): 1023-8 有り C型肝炎 有り D型肝炎 有り 重症急性呼吸器症候群		2003年から、米国で輸血・臓器提供によるウエストナイルウイルス感染防止のため、供血血液に抗体検査に加えてNATスクリーニング検査が導入された。その結果、同年8月5日までに約100万人がスクリーニングされ、329人(約0.03%)がWNV-RNA陽性を示し、再度のNATでも163人(約0.015%)がWNV-RNA陽性だった。 2002年8月28日～2003年3月1日のCDC追跡調査の結果、輸血感染が疑われる患者は61名、そのうち確定症例は21名であった。欧州における供血者へのWNV対策は、①米国カナダからの帰国者は、帰国後28日間は供血を延期すること、②米国カナダの渡航歴がありWNVの疑いの病歴を有する者あるいは滞在中・帰国時に頭痛を伴う発熱があった場合は、症状発生から28日間は供血を延期することとしている。 カナダ・サスカチュワントロントではWNV感染症が高率に見られたため、カナダ血液サービス(CBS)は2003年9月2日よりサスカチュワントロントのすべての血液ドナーについて、個別NATに変更するとともに、8月4～31日の間にサスカチュワントロントで採血された血液由来の全ての血液製剤を回収した。 2003年から米国内の採血機関ではウエストナイルウイルスを検出するため、ブルーブルNAT検査を導入したが、2003年6月から9月にかけてのNAT検査の結果は、1次検査陽性は全体の0.05%、そのうちの約半数、全体の0.02%がWNV血症可能性血液と考えられた。また、2003年9月時点で2例のNATすり抜け輸血感染症例が報告された。 2002年、米国のWNVの発現率の高い6州及び大都市圏において、輸血を介したWNV感染の平均リスクは供血者1万人あたり1.46-12.33と推定された。 重症の分娩後出血により輸血されたことでWNVの感染が疑われた症例をもとに、保存されていた輸血血液成分等を調査した結果、輸血血液成分にWNVが含まれていた証拠が得られた。 血液分画製剤のウイルス不活化工程(ウイルスバリデーション)がWNVにも有効であることが確認された。	
2003/11/25	326	日本 製薬	人免疫グロブリン	免疫グロブリンG	ヒト血液	日本	有効成分	有り	ウエストナイルウイルス感染	EMEA/CPMP/BWP/375/2/03; 7/25, 2003 CDC MMWR, 8/15, 2003/52(32):769-72	ウエストナイルウイルスと血漿分画製剤についてのCPMPの見解。血漿由来製剤においては、その不活化処理やナノフィルトレーションなどがWNVに対し有効であった。 2003年から、米国で輸血・臓器提供によるウエストナイルウイルス感染防止のため、供血血液に抗体検査に加えてNATスクリーニング検査が導入された。その結果、同年8月5日までに約100万人がスクリーニングされ、329人(約0.03%)がWNV-RNA陽性を示し、再度のNATでも163人(約0.015%)がWNV-RNA陽性だった。		

受付日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	感染症(PT)	出典	概要
									ProMED 8/22, 2003 (Eurosurveillance Weekly, vol.7, 8/21, 2003)	2002年8月28日～2003年3月1日のCDC追跡調査の結果、輸血感染が疑われる患者は61名、そのうち確定症例は21名であった。欧州における供血者へのWNV対策は、①米国カナダからの帰国者は、帰国後28日間は供血を延期すること、②米国カナダの渡航歴がありWNVの疑いの病歴を有する者あるいは滞在中・帰国時に頭痛を伴う発熱があった場合は、症状発生から28日間は供血を延期することとしている。	
									ProMED 9/4, 2003 (The Leader-Post Regina 9/4 & Health Canada 9/9, 2003)	カナダ・サスカチュワン州ではWNV感染症が高率に見られたため、カナダ血液サービス(CBS)は2003年9月2日よりサスカチュワン州のすべての血液ドナーについて、個別NATに変更するとともに、8月4～31日の間にサスカチュワン州で採血された血液由来の全ての血液製剤を回収した。	
									CDC MMWR, 9/18, 2003;52(Dispatch):1-3	2003年から米国内の採血機関ではウエストナイルウイルスを検出するため、ブルNAT検査を導入したが、2003年6月から9月にかけてのNAT検査の結果は、1次検査陽性は全体の0.05%、そのうちの約半数、全体の0.02%がWNV血症可能性血液と考えられた。また、2003年9月時点で2例のNAT入り抜け輸血感染症例が報告された。	
									Transfusion 2003; 43(8): 1007-17	2002年、米国のWNVの発現率の高い6州及び大都市圏において、輸血を介したWNV感染の平均リスクは供血者1万人あたり1.46-12.33と推定された。	
									Transfusion 2003; 43(8): 1018-22	重症の分娩後出血により輸血されたことでWNVの感染が疑われた症例をもとに、保存されていた輸血血液成分等を調査した結果、輸血血液成分にWNVが含まれていた証拠が得られた。	
									Transfusion 2003; 43(8): 1023-8	血液分画製剤のウイルス不活化工程(ウイルスバリデーション)がWNVにも有効であることが確認された。	
									有り C型肝炎	Transfusion 2003; 43(7): 953-7	スペインで4年以上抗体陰性でHCV-PCR陽性の無症候性キャリアからの輸血によりHCVに感染した症例の報告。
									有り B型肝炎	厚生労働省HP	平成15年8月、日赤は遡及調査を実施し、HBc抗体陽性と判明した供血者の過去の供血に由来する新鮮凍結血漿の投与により、HBVの感染が疑われる第1例の報告を受け、公表した。
									有り 重症急性呼吸器症候群	FDA Guidance for Industry, September	米国FDAが発出したSARSに対する血液製剤の安全性評価に関する業界向け最終ガイドライン。
2003/11/25	327	ベネシス	1トロンビン 2フィブリノゲン加第XIII因子	トロンビン	ヒト血液	日本	1,2 有効成分	有り 梅毒、B型肝炎、C型肝炎、HIV感染	厚生労働省HP(日赤 血安発421号)	平成15年6月6日よりさかのぼって過去1年の間に血清学的検査及びNAT検査陽性が判明した供血社について、供血歴が確認され輸血用血液製剤の原料として使用された場合は、回収措置をとることという命令に対する日本赤十字社からの回答書。	
								有り ウィルス性脳炎 (Chandipura)	ProMED-mail 7/30, 2003 (India Press 7/29, 2003)	インドで小児250名の原因不明の死亡について、ラブドウイルスの1種であるChandipuraと特定した。	
								有り ウエストナイルウイルス感染	EMEA/CPMP/BWP/375 2/03; 7/25, 2003	ウエストナイルウイルスと血漿分画製剤についてのCPMPの見解。血漿由来製剤においては、その不活化処理やナノフィルトレーショングなどがWNVに対し有効であった。	
									CDC MMWR, 8/15, 2003;52(32):769-72	2003年から、米国で輸血・臓器提供によるウエストナイルウイルス感染防止のため、供血血液に抗体検査に加えてNATスクリーニング検査が導入された。その結果、同年8月5日までに約100万人がスクリーニングされ、329人(約0.03%)がWNV-RNA陽性を示し、再度のNATでも163人(約0.015%)がWNV-RNA陽性だった。	

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	感染症(PT)	出典	概要
									CDC MMWR, 8/22, 2003/52(33):796	2003年8月20日現在までの全米でのWNV感染の累計はヒト715人(うち死亡14人)、死んだ鳥3405羽、ウマ703頭、イヌ4匹、リス1匹、その他の動物5匹であった。	
									Canadian Blood Services Customer Letter #2003-21 9/3, 2003	カナダ・サスカチュワント州ではWNV感染症が高率に見られたため、カナダ血液サービス(CBS)は2003年9月2日よりサスカチュワント州のすべての血液ドナーについて、WNV-RNAスクリーニングをミニプールNATから個別NATに変更した。	
									Canadian Blood Services Customer Letter #2003-24 9/24, 2003	カナダ・CBCでは、2003年9月2日よりサスカチュワント州のすべての血液ドナーについて、WNV-RNAスクリーニングをミニプールNATから個別NATに変更したが、開始後3週間、WNVは検出されなかった。CBSはWNV感染症のピークは過ぎたと判断し、9月23日にミニプールNATに戻した。	
									CDC MMWR, 9/18, 2003/52(Dispatch):1-3	2003年から米国内の採血機関ではウエストナイルウイルスを検出するため、プールNAT検査を導入したが、2003年6月から9月にかけてのNAT検査の結果は、1次検査陽性は全体の0.05%、そのうちの約半数、全体の0.02%がWNV血症可能性血液と考えられた。また、2003年9月時点で2例のNATすり抜け輸血感染症例が報告された。	
									CDC HP West Nile Virus September 29, 2003	2003年9月29日現在の米国内での2003年WNV感染者数の情報。症例数5124例、うち死亡98例。	
			有り	マラリア	ProMED-mail 8/4, 2003 (The Palm Beach Post 8/3, 2003)					米国フロリダ州で海外渡航歴のない2名のマラリア感染者が確認された。	
			有り	マラリア	ProMED-mail 8/4, 2003 (The Post and Courier 7/29, 2003)					米国フロリダ州で海外渡航歴のない2名のマラリア感染者が確認された。	
			有り	C型肝炎	Clinical Infectious Diseases 2003; 37(1), 33					米国フロリダ州で2003年7-8月で、7名のマラリア感染者が確認された。感染者はいずれも過去のマラリア感染歴もなく、最近に輸血、移植、薬物静脈注射の投与経験もなかった。6名は感染地域への渡航歴がなく、1名は2年前にコロンビアから移住した者だが、前居地はマラリア感染区域ではなかった。7名のマラリア原虫のDNAは一致した。	
			有り	C型肝炎、HIV 感染	Journal of Acquired Immune Deficiency Syndromes 2003; 33(3): p356-64					イタリアでヘロイン常用者を調査したところ、非注射薬物常用者に比べ注射薬物常用者のHCV抗体陽性率は高かった。	
			有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED-mail 8/7, 2003 (The Age 8/7, 2003) ニュージーランド保健省HP 8/15, 2003					ニュージーランドでvCJD感染のおそれがある症例が報告され、確認中である。 ニュージーランドでvCJD感染のおそれがあった症例は、扁桃腺の試験が陰性であったことから、vCJDの診断を除外した。	
			有り	ハンタウイルス 性肺感染	ProMED-mail 8/9, 2003 (Contra Costa Times 8/9, 2003)					米国カリフォルニア州で今年初めてのハンタウイルス肺症候群(HPS)の患者が発生した。カリフォルニア州では1993年以降36例のHPSが発生しており、昨年には2名のHPSが発生した。	
			有り	人畜共通感染症 (サル痘)	FDA HP/CDC/MEDIA RELATION/ August 7, 2003					米国CDCによると、2003年7月30日現在の米国におけるサルのサル痘は、調査中72例、検査確定37例である。	
			有り	東部ウマ脳炎	ProMED-mail 8/2, 2003 (Baltimore Sun 7/30,					米国メリーランド州東海岸部で飼育されていたウマ2頭が東部ウマ脳炎に感染した。	

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	感染症(PT)	出典	概要
							有り		バルボウイルス 感染	Vox Sanguinis 2002; 82(1): 18-23	PVB19が高濃度の供血は、迅速で簡単な赤血球凝集法により検出が可能であり、また中和抗体の存在は特異的な赤血球凝集反応を妨げる可能性がある。
							有り		重症急性呼吸器 症候群	THE LANCET 2003; vol.362, August 30, 714	カナダ・ブリティッシュコロンビア州で、2003年7月以降にSARSの流行の疑いがあつたが、調査の結果、SARSウイルスとは違うコロナウイルスの他の型であろうと推測されている。
							有り		ウイルス感染 (不明)	ProMED-mail 8/27, 2003 (Newsday Trinidad and tobago, 8/23 2003)	2003年、トリニダートバコでデング熱とともに原因不明のウイルス性疾患が発生した。
							有り		エンテロウイル ス感染	Transfusion 2003; 43(8): 1060-6	英国スコットランドでの供血血液のミニプールNAT調査したところ、エンテロウイルスが同定され、血液成分を通してのエンテロウイルスの感染について示唆された。
							有り		狂犬病	ProMED-mail 9/12, 2003 (China Daily 9/3, 2003)	中国で狂犬病による死亡数が増加の一途にあり、2003年前半では、2002年同期比90名増の550名に達した。
							有り		E型肝炎	Transfusion 2003; 43 Suppl. 288	2003年、日本で輸血によるHEV感染が疑われた初の症例の報告。
2003/11/25	328	ベネシス	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗 体含有人免疫 グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分	有り	梅毒、B型肝炎、 C型肝炎、HIV感 染	厚生労働省HP(日赤 血 安発421号)	平成15年6月6日よりさかのぼって過去1年の間に血清学的検査及びNAT検査陽性が判明した供血社について、供血歴が確認され輸血用血液製剤の原料として使用された場合は、回収措置をとることという命令に対する日本赤十字社からの回答書。
							有り		ウイルス性脳炎 (Chandipura)	ProMED-mail 7/30, 2003 (India Press 7/29, 2003)	インドで小児250名の原因不明の死亡について、ラブドウイルスの1種であるChandipuraと特定した。
							有り		ウェストナイル ウイルス感染	EMEA/CPMP/BWP/375 2/03; 7/25, 2003	ウェストナイルウイルスと血漿分画製剤についてのCPMPの見解。血漿由来製剤においては、その不活化処理やナノフィルトレーションなどがWNVに対し有効であった。
									CDC MMWR, 8/15, 2003/52(32);769-72	2003年から、米国で輸血・臓器提供によるウェストナイルウイルス感染防止のため、供血血液に抗体検査に加えてNATスクリーニング検査が導入された。その結果、同年8月5日までに約100万人がスクリーニングされ、329人(約0.03%)がWNV-RNA陽性を示し、再度のNATでも163人(約0.015%)がWNV-RNA陽性だった。	
									CDC MMWR, 8/22, 2003/52(33);796	2003年8月20日現在までの全米でのWNV感染の累計はヒト715人(うち死亡14人)、死んだ鳥3405羽、ウマ703頭、イヌ4匹、リス1匹、その他の動物5匹であった。	
									Canadian Blood Services Customer Letter #2003-21 9/3, 2003	カナダ・サスカチュワン州ではWNV感染症が高率に見られたため、カナダ血液サービス(CBS)は2003年9月2日よりサスカチュワン州のすべての血液ドナーについて、WNV-RNAスクリーニングをミニプールNATから個別NATに変更した。	
									Canadian Blood Services Customer Letter #2003-24 9/24, 2003	カナダ・CBCでは、2003年9月2日よりサスカチュワン州のすべての血液ドナーについて、WNV-RNAスクリーニングをミニプールNATから個別NATに変更したが、開始後3週間、WNVは検出されなかった。CBSはWNV感染症のピークは過ぎたと判断し、9月23日にミニプールNATに戻した。	

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	感染症(PT)	出典	概要
										CDC MMWR, 9/18, 2003/52(Dispatch):1-3	2003年から米国内の採血機関ではウエストナイルウイルスを検出するため、プールNAT検査を導入したが、2003年6月から9月にかけてのNAT検査の結果は、1次検査陽性は全体の0.05%、そのうちの約半数、全体の0.02%がWNV血症可能性血液と考えられた。また、2003年9月時点で2例のNATすり抜け輸血感染症例が報告された。
										CDC HP West Nile Virus September 29, 2003	2003年9月29日現在の米国内での2003年WNV感染者数の情報。症例数5124例、うち死亡98例。
							有り	マラリア	ProMED-mail 8/4, 2003 (The Palm Beach Post 8/3, 2003)	米国フロリダ州で海外渡航歴のない2名のマラリア感染者が確認された。	
							有り	マラリア	ProMED-mail 8/4, 2003 (The Post and Courier 7/29, 2003)	米国フロリダ州で海外渡航歴のない2名のマラリア感染者が確認された。	
							有り	マラリア	CDC MMWR, 9/26, 2003/52(38): 908-11	米国フロリダ州で2003年7-8月で、7名のマラリア感染者が確認された。感染者はいずれも過去のマラリア感染歴もなく、最近に輸血、移植、薬物静脈注射の投与経験もなかった。6名は感染地域への渡航歴なく、1名は2年前にコロンビアから移住した者が、前居地はマラリア感染区域ではなかった。7名のマラリア原虫のDNAは一致した。	
							有り	C型肝炎	Clinical Infectious Diseases 2003; 37(1), 33	イタリアでヘロイン常用者を調査したところ、非注射薬物常用者に比べ注射薬物常用者のHCV抗体陽性率は高かった。	
							有り	C型肝炎、HIV 感染	Journal of Acquired Immune Deficiency Syndromes 2003; 33(3): p356-64	米国ニューヨーク市の麻薬常用者及び前歴者557人について、血清HCV抗体、HCV-RNA及びHCV遺伝子に関する因子を評価した。	
							有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED-mail 8/7, 2003 (The Age 8/7, 2003) ニュージーランド保健省HP 8/15, 2003	ニュージーランドでvCJD感染のおそれがある症例が報告され、確認中である。 ニュージーランドでvCJD感染のおそれがあった症例は、扁桃腺の試験が陰性であったことから、vCJDの診断を除外した。	
							有り	ハンタウイルス 性肺感染	ProMED-mail 8/9, 2003 (Contra Costa Times 8/9, 2003)	米国カリフォルニア州で今年初めてのハンタウイルス肺症候群(HPS)の患者が発生した。カリフォルニア州では1993年以降36例のHPSが発生しており、昨年には2名のHPSが発生した。	
							有り	人畜共通感染症 (サル痘)	FDA HP/CDC/MEDIA RELATION/ August 7, 2003	米国CDCによると、2003年7月30日現在の米国におけるサルのサル痘は、調査中72例、検査確定37例である。	
							有り	東部ウマ脳炎	ProMED-mail 8/2, 2003 (Baltimore Sun 7/30,	米国メリーランド州東海岸部で飼育されていたウマ2頭が東部ウマ脳炎に感染した。	
							有り	パルボウイルス 感染	Vox Sanguinis 2002; 82(1): 18-23	PVB19が高濃度の供血は、迅速で簡便な赤血球凝集法により検出が可能であり、また中和抗体の存在は特異的な赤血球凝集反応を妨げる可能性がある。	
							有り	重症急性呼吸器 症候群	THE LANCET 2003; vol.362, August 30, 714	カナダ・ブリティッシュコロンビア州で、2003年7月以降にSARSの流行の疑いがあつたが、調査の結果、SARSウイルスとは違うコロナウイルスの他の型であろうと推測されている。	
							有り	ウイルス感染 (不明)	ProMED-mail 8/27, 2003 (Newsday Trinidad and tobago, 8/23 2003)	2003年、トリニダートバコで Dengue熱とともに原因不明のウイルス性疾患が発生した。	
							有り	エンテロウイルス感染	Transfusion 2003; 43(8): 1060-6	英国スコットランドでの供血血液のミニプールNAT調査したところ、エンテロウイルスが同定され、血液成分を通してのエンテロウイルスの感染について示唆された。	
							有り	狂犬病	ProMED-mail 9/12, 2003 (China Daily 9/3, 2003)	中国で狂犬病による死亡数が増加の一途にあり、2003年前半では、2002年同期比90名増の550名に達した。	

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	感染症(PT)	出典	概要
							有り	E型肝炎	Transfusion 2003; 43 Suppl: 288		2003年、日本で輸血によるHEV感染が疑われた初の症例の報告。
2003/11/25	329	ベネシス	ウリナスタチン注射液	ウリナスタチン	ヒト尿	中国	有効成分	有り	梅毒、B型肝炎、C型肝炎、HIV感染	厚生労働省HP(日赤 血 安発421号)	平成15年6月6日よりさかのぼって過去1年の間に血清学的検査及びNAT検査陽性が判明した供血社について、供血歴が確認され輸血用血液製剤の原料として使用された場合は、回収措置をとることという命令に対する日本赤十字社からの回答書。
							有り	ウイルス性脳炎 (Chandipura)	ProMED-mail 7/30, 2003 (India Press 7/29, 2003)	インドで小児250名の原因不明の死亡について、ラブドウイルスの1種であるChandipuraと特定した。	
							有り	ウエストナイル ウイルス感染	EMEA/CPMP/BWP/375 2/03; 7/25, 2003	ウエストナイルウイルスと血漿分画製剤についてのCPMPの見解。血漿由来製剤においては、その不活化処理やナノフィルトレーションなどがWNVに対し有効であった。	
								CDC MMWR, 8/15, 2003/52(32):769-72	2003年から、米国で輸血・臓器提供によるウエストナイルウイルス感染防止のため、供血血液に抗体検査に加えてNATスクリーニング検査が導入された。その結果、同年8月5日までに約100万人がスクリーニングされ、329人(約0.03%)がWNV-RNA陽性を示し、再度のNATでも163人(約0.015%)がWNV-RNA陽性だった。		
								CDC MMWR, 8/22, 2003/52(33):796	2003年8月20日現在までの全米でのWNV感染の累計はヒト715人(うち死亡14人)、死んだ鳥3405羽、ウマ703頭、イヌ4匹、リス1匹、その他の動物5匹であった。		
								Canadian Blood Services Customer Letter #2003-21 9/3, 2003	カナダ・サスカチュワン州ではWNV感染症が高率に見られたため、カナダ血液サービス(CBS)は2003年9月2日よりサスカチュワン州のすべての血液ドナーについて、WNV-RNAスクリーニングをミニプールNATから個別NATに変更した。		
								Canadian Blood Services Customer Letter #2003-24 9/24, 2003	カナダ・CBCでは、2003年9月2日よりサスカチュワン州のすべての血液ドナーについて、WNV-RNAスクリーニングをミニプールNATから個別NATに変更したが、開始後3週間、WNVは検出されなかった。CBSはWNV感染症のピークは過ぎたと判断し、9月23日にミニプールNATに戻した。		
								CDC MMWR, 9/18, 2003/52(Dispatch):1-3	2003年から米国内の採血機関ではウエストナイルウイルスを検出するため、プールNAT検査を導入したが、2003年6月から9月にかけてのNAT検査の結果は、1次検査陽性は全体の0.05%、そのうちの約半数、全体の0.02%がWNV血症可能性血液と考えられた。また、2003年9月時点で2例のNAT入り抜け輸血感染症例が報告された。		
								CDC HP West Nile Virus September 29, 2003	2003年9月29日現在の米国内での2003年WNV感染者数の情報。症例数5124例、うち死亡98例。		
							有り	マラリア	ProMED-mail 8/4, 2003 (The Palm Beach Post 8/3, 2003)	米国フロリダ州で海外渡航歴のない2名のマラリア感染者が確認された。	
								ProMED-mail 8/4, 2003 (The Post and Courier 7/29, 2003)	米国フロリダ州で海外渡航歴のない2名のマラリア感染者が確認された。		
							有り	マラリア	CDC MMWR, 9/26, 2003/52(38): 908-11	米国フロリダ州で2003年7-8月で、7名のマラリア感染者が確認された。感染者はいずれも過去のマラリア感染歴もなく、最近に輸血、移植、薬物静脈注射の投与経験もなかった。6名は感染地域への渡航歴がなく、1名は2年前にコロンビアから移住した者だが、前居地はマラリア感染区域ではなかった。7名のマラリア原虫のDNAは一致した。	
							有り	C型肝炎	Clinical Infectious Diseases 2003; 37(1), 33	イタリアでヘロイン常用者を調査したところ、非注射薬物常用者に比べ注射薬物常用者のHCV抗体陽性率は高かった。	

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	感染症(PT)	出典	概要
								有り	C型肝炎、HIV感染	Journal of Acquired Immune Deficiency Syndromes 2003; 33(3): p356-64	米国ニューヨーク市の麻薬常用者及び前歴者557人について、血清HCV抗体、HCV-RNA及びHCV遺伝子に関する因子を評価した。
								有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED-mail 8/7, 2003 (The Age 8/7, 2003) ニュージーランド保健省HP 8/15, 2003	ニュージーランドでvCJD感染のおそれがある症例が報告され、確認中である。
								有り	ハンタウイルス性肺感染	ProMED-mail 8/9, 2003 (Contra Costa Times 8/9, 2003)	米国カリフォルニア州で今年初めてのハンタウイルス肺症候群(HPS)の患者が発生した。カリフォルニア州では1993年以降36例のHPSが発生しており、昨年には2名のHPSが発生した。
								有り	人畜共通感染症(サル痘)	FDA HP/CDC/MEDIA RELATION / August 7, 2003	米国CDCによると、2003年7月30日現在の米国におけるサルのサル痘は、調査中72例、検査確定37例である。
								有り	東部ウマ脳炎	ProMED-mail 8/2, 2003 (Baltimore Sun 7/30,	米国メリーランド州東海岸部で飼育されていたウマ2頭が東部ウマ脳炎に感染した。
								有り	パルボウイルス感染	Vox Sanguinis 2002; 82(1): 18-23	PVB19が高濃度の供血は、迅速で簡単な赤血球凝集法により検出が可能であり、また中和抗体の存在は特異的な赤血球凝集反応を妨げる可能性がある。
								有り	重症急性呼吸器症候群	THE LANCET 2003; vol.362, August30, 714	カナダ・ブリティッシュコロンビア州で、2003年7月以降にSARSの流行の疑いがあつたが、調査の結果、SARSウイルスとは違うコロナウイルスの他の型であろうと推測されている。
								有り	ウイルス感染(不明)	ProMED-mail 8/27, 2003 (Newsday Trinidad and tobago, 8/23 2003)	2003年、トリニダートバコで Dengue熱とともに原因不明のウイルス性疾患が発生した。
								有り	エンテロウイルス感染	Transfusion 2003; 43(8): 1060-6	英国スコットランドでの供血血液のミニプールNAT調査したところ、エンテロウイルスが同定され、血液成分を通してのエンテロウイルスの感染について示唆された。
								有り	狂犬病	ProMED-mail 9/12, 2003 (China Daily 9/3, 2003)	中国で狂犬病による死亡数が増加の一途にあり、2003年前半では、2002年同期比90名増の550名に達した。
								有り	E型肝炎	Transfusion 2003; 43 Suppl: 288	2003年、日本で輸血によるHEV感染が疑われた初の症例の報告。
2003/11/25	330	ベネンス	1 乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ 2 人ハプトグロビン	ヘパリン	ブタ小腸粘膜		1,2 製造工程	有り	E型肝炎	Journal of General Virology 2003; vol.84: 2351-7	北海道で市販されているブタの肝臓の1.9%からHEV遺伝子の一部を検出。この遺伝子が、ブタ肝臓を摂取後HEVに感染した患者のウイルスとほぼ同等の塩基配列を呈したことから、HEVが十分加熱されていないブタ肝臓の摂取によりヒトに感染する可能性が示唆された。
								有り		Current Topics in Microbiology and Immunology 2003; 185-216	HEVは世界中のブタでみられ、ヒトに感染しヒト-ヒト感染を起こす人畜共通感染症の可能性があるが、異種移植による感染はドナーブタへの適切なスクリーニングと厳格な飼育により防ぐことができる。
2003/11/25	331	ベネンス	1 乾燥人fibリノゲン 2 フィブリノゲン加第XIII因子	凝固性たん白質(精製フィブリノゲン)	ヒト血液	日本	1,2 有効成分	有り	梅毒、B型肝炎、C型肝炎、HIV感染	厚生労働省HP(日赤 血 安発421号)	平成15年6月6日よりさかのぼって過去1年の間に血清学的検査及びNAT検査陽性が判明した供血社について、供血歴が確認され輸血用血液製剤の原料として使用された場合は、回収措置をとることという命令に対する日本赤十字社からの回答書。
								有り	ウイルス性脳炎(Chandipura)	ProMED-mail 7/30, 2003 (India Press 7/29, 2003)	インドで小児250名の原因不明の死亡について、ラブドウイルスの1種であるChandipuraと特定した。
								有り	ウエストナイルウイルス感染	EMEA/CPMP/BWP/375 2/03; 7/25, 2003	ウエストナイルウイルスと血漿分画製剤についてのCPMPの見解。血漿由来製剤においては、その不活化処理やナノフィルトレーションなどがWNVに対し有効であった。

受付日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	感染症(PT)	出典	概要
										CDC MMWR, 8/15, 2003/52(32):769-72	2003年から、米国で輸血・臓器提供によるウエストナイルウイルス感染防止のため、供血血液に抗体検査に加えてNATスクリーニング検査が導入された。その結果、同年8月5日までに約100万人がスクリーニングされ、329人(約0.03%)がWNV-RNA陽性を示し、再度のNATでも163人(約0.015%)がWNV-RNA陽性だった。
										CDC MMWR, 8/22, 2003/52(33):796	2003年8月20日現在までの全米でのWNV感染の累計はヒト715人(うち死亡14人)、死んだ鳥3405羽、ウマ703頭、イヌ4匹、リス1匹、その他の動物5匹であつた。
										Canadian Blood Services Customer Letter #2003-21 9/3, 2003	カナダ・サスカチュワーン州ではWNV感染症が高率に見られたため、カナダ血液サービス(CBS)は2003年9月2日よりサスカチュワーン州のすべての血液ドナーについて、WNV-RNAスクリーニングをミニプールNATから個別NATに変更した。
										Canadian Blood Services Customer Letter #2003-24 9/24, 2003	カナダ・CBCでは、2003年9月2日よりサスカチュワーン州のすべての血液ドナーについて、WNV-RNAスクリーニングをミニプールNATから個別NATに変更したが、開始後3週間、WNVは検出されなかった。CBSはWNV感染症のピークは過ぎたと判断し、9月23日にミニプールNATに戻した。
										CDC MMWR, 9/18, 2003/52(Dispatch):1-3	2003年から米国内の採血機関ではウエストナイルウイルスを検出するため、プールNAT検査を導入したが、2003年6月から9月にかけてのNAT検査の結果は、1次検査陽性は全体の0.05%、そのうちの約半数、全体の0.02%がWNV血症可能性血液と考えられた。また、2003年9月時点で2例のNATすり抜け輸血感染症例が報告された。
										CDC HP West Nile Virus September 29, 2003	2003年9月29日現在の米国内での2003年WNV感染者数の情報。症例数5124例、うち死亡98例。
			有り	マラリア				ProMED-mail 8/4, 2003 (The Palm Beach Post 8/3, 2003)	マラリア	米国フロリダ州で海外渡航歴のない2名のマラリア感染者が確認された。	
			有り	マラリア				ProMED-mail 8/4, 2003 (The Post and Courier 7/29, 2003)	マラリア	米国フロリダ州で海外渡航歴のない2名のマラリア感染者が確認された。	
			有り	マラリア				CDC MMWR, 9/26, 2003/52(38): 908-11	マラリア	米国フロリダ州で2003年7-8月で、7名のマラリア感染者が確認された。感染者はいずれも過去のマラリア感染歴もなく、最近に輸血、移植、薬物静脈注射の投与経験もなかった。6名は感染地域への渡航歴なく、1名は2年前にコロンビアから移住した者だが、前居地はマラリア感染区域ではなかった。7名のマラリア原虫のDNAは一致した。	
			有り	C型肝炎				Clinical Infectious Diseases 2003; 37(1), 33	C型肝炎	イタリアでヘロイン常用者を調査したところ、非注射薬物常用者に比べ注射薬物常用者のHCV抗体陽性率は高かった。	
			有り	C型肝炎、HIV感染				Journal of Acquired Immune Deficiency Syndromes 2003; 33(3): p356-64	C型肝炎、HIV感染	米国ニューヨーク市の麻薬常用者及び前歴者557人について、血清HCV抗体、HCV-RNA及びHCV遺伝子に関連する因子を評価した。	
			有り	クロイツフェルト・ヤコブ病				ProMED-mail 8/7, 2003 (The Age 8/7, 2003)	クロイツフェルト・ヤコブ病	ニュージーランドでvCJD感染のおそれがある症例が報告され、確認中である。	
								FDA HP/CDC/MEDIA RELATION/ August 7, 2003	vCJD	ニュージーランドでvCJD感染のおそれがあった症例は、扁桃腺の試験が陰性であったことから、vCJDの診断を除外した。	
			有り	ハンタウイルス性肺感染				ProMED-mail 8/9, 2003 (Contra Costa Times 8/9, 2003)	ハンタウイルス性肺感染	米国カリフォルニア州で今年初めてのハンタウイルス肺症候群(HPS)の患者が発生した。カリフォルニア州では1993年以降36例のHPSが発生しており、昨年には2名のHPSが発生した。	
			有り	人畜共通感染症(サル痘)				FDA HP/CDC/MEDIA RELATION/ August 7, 2003	人畜共通感染症(サル痘)	米国CDCによると、2003年7月30日現在の米国におけるサルのサル痘は、調査中72例、検査確定37例である。	

受付日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	感染症(PT)	出典	概要
								有り	東部ウマ脳炎	ProMED-mail 8/2, 2003 (Baltimore Sun 7/30,	米国メリーランド州東海岸部で飼育されていたウマ2頭が東部ウマ脳炎に感染した。
								有り	パルボウイルス 感染	Vox Sanguinis 2002; 82(1): 18-23	PVB19が高濃度の供血は、迅速で簡便な赤血球凝集法により検出が可能であり、また中和抗体の存在は特異的な赤血球凝集反応を妨げる可能性がある。
								有り	重症急性呼吸器 症候群	THE LANCET 2003; vol.362, August30, 714	カナダ・ブリティッシュコロンビア州で、2003年7月以降にSARSの流行の疑いがあつたが、調査の結果、SARSウイルスとは違うコロナウイルスの他の型であろうと推測されている。
								有り	ウイルス感染 (不明)	ProMED-mail 8/27, 2003 (Newsday Trinidad and tobago, 8/23 2003)	2003年、トリニダートバコで Dengue熱とともに原因不明のウイルス性疾患が発生した。
								有り	エンテロウイル ス感染	Transfusion 2003; 43(8): 1060-6	英国スコットランドでの供血血液のミニプールNAT調査したところ、エンテロウイルスが同定され、血液成分を通してのエンテロウイルスの感染について示唆された。
								有り	狂犬病	ProMED-mail 9/12, 2003 (China Daily 9/3, 2003)	中国で狂犬病による死亡数が増加の一途にあり、2003年前半では、2002年同期比90名増の550名に達した。
								有り	E型肝炎	Transfusion 2003; 43 Suppl: 288	2003年、日本で輸血によるHEV感染が疑われた初の症例の報告。
2003/11/25	332	ベネシス	1 ナサルブラーーゼ(細胞 培養)注射剤冠動注用 2 ナサルブラーーゼ(細胞 培養)注射剤静注用	ウサギIgG	ウサギ血液		1,2 製造 工程	無し			
2003/11/10	333	東和薬品	ウリナスタチン注射液	ウリナスタチン	ヒト尿抽出 物	中国	有効成分	有り	クロイツフェル ト・ヤコブ病	Human reproduction 2002; 17(7): 1676-9	尿由来のゴナトロビン製剤によるプリオントリニン病のリスクは極めて少ないと考えられるが、さらに検討が必要である。
								有り	重症急性呼吸器 症候群	The NEW ENGLAND JOURNAL of MEDICINE 2003; 348(20): 1953-66	中国他7カ国において、コロナウイルスによるSARSが爆発的に発生。媒介は動物で、ヒトの移動により拡大したと考えられた。原因は新しいタイプのコロナウイルスである。
2003/11/28	334	三菱ウェル ファーマ	乾燥抗ヒトリンバ球ウマ 免役グロブリン	ヒトの培養リン バ球(Namal awa細胞由	ヒト血液	ケニア	製造工程	有り	ウエストナイル ウイルス感染	CDC MMWR, 9/26, 2003/52(38): 916-9	2003年から米国内の採血機関ではウエストナイルウイルスを検出するため、プールNAT検査を導入したが、2003年9月時点で2例のNATすり抜け輸血感染症例が報告された。
2003/11/28	335	三菱ウェル ファーマ	乾燥抗ヒトリンバ球ウマ 免役グロブリン	ヒト赤血球	ヒト血液	日本	製造工程	有り	ウエストナイル ウイルス感染	CDC MMWR, 9/26, 2003/52(38): 916-9	2003年から米国内の採血機関ではウエストナイルウイルスを検出するため、プールNAT検査を導入したが、2003年9月時点で2例のNATすり抜け輸血感染症例が報告された。
2003/11/28	336	三菱ウェル ファーマ	乾燥抗ヒトリンバ球ウマ 免役グロブリン	ウマ免役グロ ブリン	ウマ血液	日本	有効成分	有り	ウエストナイル ウイルス感染	ProMED 10/5, 2003 (Associated Press Newswires 10/6, 2003)	2003年、米国ロードアイランド州ワシントン郡でウマ2頭がWNVに感染した。
2003/11/28	337	三菱ウェル ファーマ	乾燥抗ヒトリンバ球ウマ 免役グロブリン	ウシ血清	ウシ血液	米国	製造工程	有り	クロイツフェル ト・ヤコブ病	厚生労働省HP	平成15年10月、茨城県で23ヶ月齢の非定型的なBSE感染牛1頭(8例目)が確認された。
2003/11/28	338	三菱ウェル ファーマ	肺サーファクタント製剤	サーファクタン ト	ウシ肺	ニュージー ランド、オー ストラリア	有効成分	有り	クロイツフェル ト・ヤコブ病	厚生労働省HP	平成15年10月、茨城県で23ヶ月齢の非定型的なBSE感染牛1頭(8例目)が確認された。
2003/11/28	339	セローノ・ ジャパン	胎盤性性腺刺激ホルモ ン	胎盤性性腺刺 激ホルモン	ヒト尿	中国	有効成分	無し			
2003/11/28	340	セローノ・ ジャパン	精製下垂体性性腺刺激 ホルモン	乳糖	ウシ	英國及びボ ルトガルを 除く	添加物	無し			
2003/11/28	341	セローノ・ ジャパン	精製下垂体性性腺刺激 ホルモン	精製下垂体性 性腺刺激ホル モン	ヒト尿	中国	有効成分	無し			
2003/11/28	342	セローノ・ ジャパン	精製下垂体性性腺刺激 ホルモン	抗FSHマウス モノクローナ ル抗体	マウス	イタリア	製造工程	無し			